

ローズライフ

Rose Life Vol.28
夏 2016

発行 京阪ライフサポート株式会社 〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町14番10号 京阪くずは駅ビル南館3F 電話072-8680321



手造りのダルマと押し絵

いるのが苦手
だったから、
忙しく働いて
いることがほ
んとうに楽し
かった。難し
い仕事や苦手

(ローズライフくずは多目的ホールにて)
ここに来てからも、部屋でじっと
しているのが嫌だから、散歩をした
り、コーラスクラブで歌ったり、週
一回のお買い物ツアーも楽しみ。そ
れ以外にも、いろんなイベントに
誘ってくださるのがうれしいですね。
お誘いいただいたことは何でも参加
いろんな刺激を受けて人生を楽しむ
こと。それが私の健康法かな。

ローズライフ
インタビュー

角本八重子さん

88歳
(昭和3年生まれ)
平成22年6月ご入居

クヨクヨしても仕方ない。
人生を楽しむのが私の健康法。

生まれは中国の大連で十八歳まで
暮らしました。大連は海も山も近く
で、とても住みやすい街でした。ス
キーやスケートができましたし、夏
は海でよく泳ぎました。昔から体を
動かすことが好きでね。両親はしつ
けに厳しくて、お行儀だけでなく、
自分の考えを持ってしっかり生きて
いきなさいという教育でした。その
おかげでというわけではないのです
が、日本に戻ってからは長くお勤め
をしました。会社の経理のお仕事で
す。よく働いたのよ。こき使われたっ
ていうほうがいいかな(笑)。女の
くせに、なんて言われる時代だった
けど、仕事をしているって素敵なこ
とよね。何もしないでのもんぶりして



なことが来ても一生懸命頑張りました。
負けず嫌いで、性格もはっきり
しているしね。クヨクヨするのは大
嫌い。

アートな手ぬぐいに出会う。

織田信長の御用商人として商いをはじめ四百年。

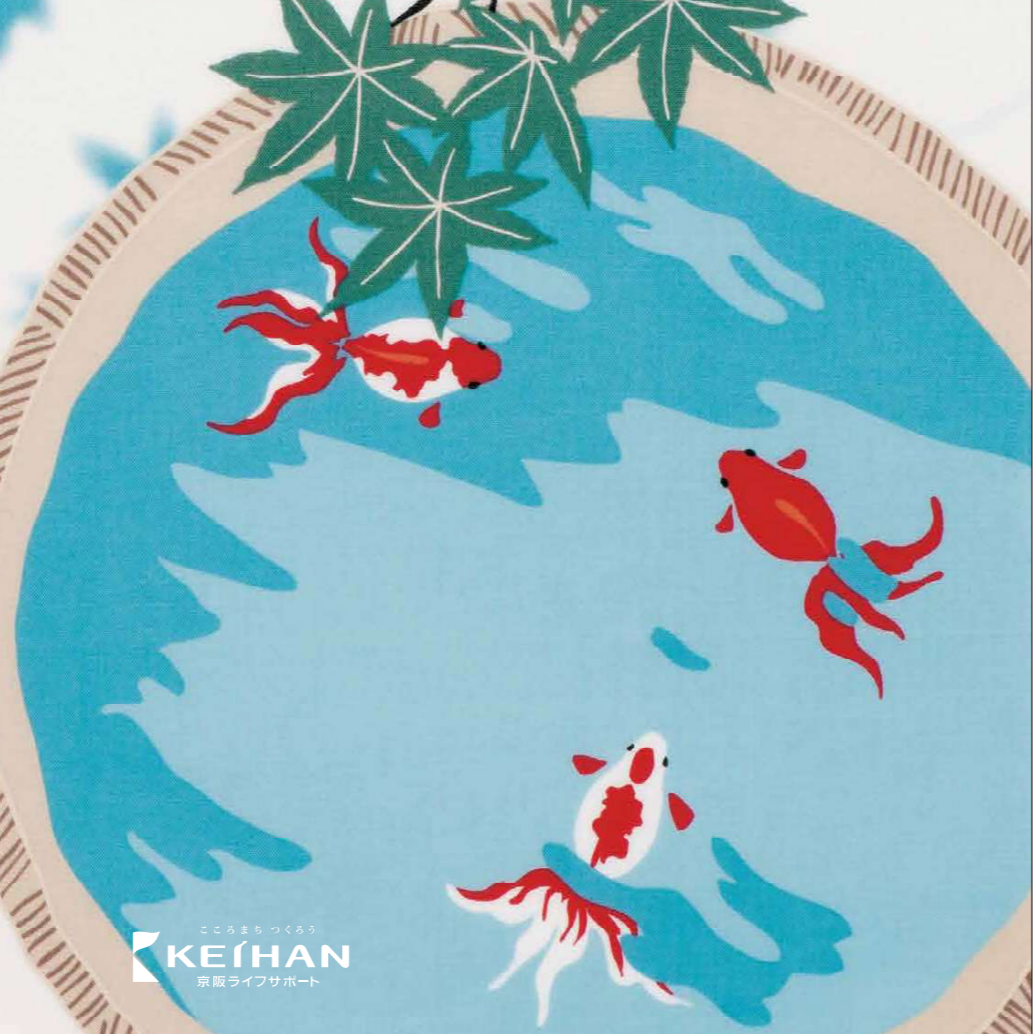
日本最古の綿布商「永楽屋」は、

いまアートとしての手ぬぐいで注目を集めています。

かつては身近な日用品でありながら、今や身近にはない手ぬぐい。

そこに、再び新しい価値を見出した

永楽屋十四世細辻伊兵衛氏にお話をうかがいました。



ここちまちつくろ
KEIHAN
京阪ライフサポート

永楽屋手ぬぐい「金魚と青紅葉」

京阪グループの「新しい介護付住宅」

ローズライフ京都 Rose Life Kyoto

西大路五条すぐ、京都市立病院北隣。見学会受付中!



常に介護を必要とされる方に...

ホーム見学会 7/16(土) 8/7(日) 20(土) 9/4(日) 10:30~14:30

ここちまちつくろ
KEIHAN
京阪ライフサポート

☎ 0120-381-602

ローズライフ 🔍 検索

京都市中京区
壬生東高田1番23





本店入り口ののれん



カラフルで美しい手ぬぐい



本店2階・町家手拭ギャラリー

豊かな時代のアートな手ぬぐいを復刻。他にはない商品としてプロデュース。

永楽屋は綿製品全般を扱う卸商でした。決して順風満帆な時代ばかりではなかったのですが、大正時代の末から昭和にかけての一時期、手ぬぐいの収集ブームが起ります。弊社も様々な手ぬぐいを扱っていたようで、その頃の商品がたくさん倉庫に保管されていました。当時は文化的にとっても豊かな時代で、手ぬぐいのデザインも非常に面白い。そこで、平成十二年に私が経営を引き継いだ際、これらの手ぬぐいを復刻させ、製造から販売までトータルに手がける会社へとシフトしました。商品も手ぬぐいと風呂敷に絞り、売場はわ

ずか二坪からのスタートです。最初の二年間はまったく売れませんでした。でも、生地の織機を探し、改良するところから始めるなど、他社ができないことをしていましたし、手ぬぐいをアートとして捉え、総合プロデュースしていたのは弊社だけだったので、三年目頃からマスコミに取り上げられるようになりました。



ボトルカバーとティッシュボックスカバー

生地こだわりの型友禅の手法で染める四季の彩り、京都の風情。

手ぬぐいは一般的に「ちゅうせん 注染」という染め方が主流です。注染は生地を折り重ねながら特殊な糊をつけ、その後染料を注ぐので、糊の部分だけが染まらず柄として残ります。微妙なにじみや柄のズレが出ますが、それが味わいにもなります。これに対して弊社の手ぬぐいは、型友禅で一枚一枚染めるので、非常に精密な柄を表現することができます。また、オリジナルの生地を使っているのも特徴です。きめが細かく滑らかな生地は、何度も晒しにかけて綿本来の白さを出しているのので、染料の発色が良く、肌ざわりもソフト。日本一の晒を作る場所から始めたのが永楽屋の手ぬぐいです。

デザインで人気があるのは四季を描いたものですね。舞妓さんなど京都でしかできない絵柄も好評です。約九十一cm×三十六cmの布が、ブックカバーやティッシュボックスカバー、ボトルカバーになり、額装すればインテリアとして楽しむことができます。これからの季節ならハン



株式会社 永楽屋 代表取締役・手ぬぐいアーティスト 十四世 細辻伊兵衛さん

カチヤスカーフとしてお使いください。かさばらずすぐに乾くので、使いたすと手放せなくなりやすい。さまざまな時代の洗礼を受けた永楽屋ですが、私はこれを「永楽屋奇跡の四百年」と呼んでいます。老舗と呼ばれる店も伝統工芸も、今後益々淘汰され、消えてしまうものもあるでしょう。永楽屋の未来も誰にもわかりません。だからこそ頑張る。というか、ご先祖様に申し訳ないことにならないように、いまを走り続けています。

いきいきコラム

28

健康寿命をのばそう

ロコモティブシンドロームの予防には運動だけでなく食事も大切。

前号でお話したロコモティブシンドロームを予防するためには運動が欠かせません。運動をすると筋肉が骨に刺激を与え、骨を丈夫にしてくれます。ウォーキングをするならば、歩幅を少し広げ、一步を大きめに踏み出します。腕を大きく振って大地を踏みしめるようにして歩くと、筋肉や骨に負荷がかかり、効率的な運動になります。

でも、運動を続けるためには、骨や筋力の低下を防がなければなりませんし、これらを作るのは食事から摂る栄養素です。タンパク質が不足すると筋肉が衰えるなど、全体の機能低下を引き起こしますし、カル



京阪ライフサポート株式会社
ローズライフ事業部 しんどう はな え 眞藤英恵
ケア事業部 部長
理学療法士。病院、在宅訪問で高齢者ケアと健康増進に携わり、2003年入社。現在に至る。

シウム不足が骨を弱くすることはよくご存知ですね。ビタミンやミネラル、鉄分など、体に不可欠な栄養素をきちんと摂取することはとても大切です。その上で、適度な運動をすることでいいですね。運動で筋肉が増え筋力が高まると血流が増えます。体に栄養を運ぶのは血液ですから、血流が良くなると栄養素が体の隅々にまで運ばれるという、いい循環が生まれます。

健康寿命を伸ばすために運動と栄養をセットで考え、バランスの良い生活を心がけましょう。

ローズライフ



京都お探店 菜遊季「きんよね」

伝統的な京懐石から気軽に楽しめる料理まで

「きんよね 金よね」は、『旬の京野菜提供店』として認定されているお店です。本格的な京料理はもちろん、魚介類の種類や新鮮さもひとさわです。夏のおすすめは、賀茂なすの田楽や鱧。豊富に揃った日本酒や焼酎のなかには、店主が九州で直接手に入れたプレミアムなものもあります。三十名様までOKのお座敷があるので宴会もお任せ。



京都市右京区西院三蔵町20-9 TEL.075-311-1895 定休日:月曜日
営業時間:昼食(火~金)11:30~13:30(売切れ次第終了)
夕食(火~日)17:00~23:00(L.O. 22:30)

京のお菓子歳時記「夏」

祇園祭の頃は八坂神社の御神紋をお菓子の「古都祭」左三つ巴と五瓜に唐花

七月になると「コンチキチン」の音色とともに京都の街は祇園祭一色。お菓子屋さんの店先にも祇園祭らしいお菓子が並びます。笹屋伊織では、八坂神社の神紋のお菓子をご用意。この木瓜紋(五瓜に唐花)がきゅうりの切り口に似ていることから、神様に敬意を払い、祇園祭の間は、きゅうりを食べないという習わしがあります。(文 十代目女将)



古都祭(5個入)648円 中に柔らかい求肥が入っています。

創業1716年 京菓匠 笹屋伊織
京都市下京区七条通大宮西入花畑町86(火曜日定休)
TEL.075-371-3333 イオリカフェも併設。